

たけまさ公一 後援会報

2018年5月号



地域から、国政新時代

発行 たけまさ公一後援会

住所 〒330-0074

さいたま市浦和区北浦和3-6-11 松本ビル2F

電話 048-832-3810 FAX 048-832-3846

メール voice@takemasa-k.jp URL takemasa-k.jp

ご支援をいただいている皆様へ

前衆議院議員 たけまさ公一



◇立憲民主党入党を承認されました

5月24日立憲民主党常任幹事会で埼玉県第1区総支部長として入党を承認されました。

昨年末には、次期衆議院議員選挙に希望の党公認をという申し出はお断りをしました。できれば、民進党に戻り、立憲民主党、民進党、希望の党が一つになることを進めたいと思ったからです。しかし、それがかなわないまま、民進党に希望の党が合流する形で国民民主党が結成されることになりました。

これまで、政治活動を共にしてきた野田佳彦前総理は今回国民民主党に加わらず、無所属を選択しました。岡田克也元副総理とともに、立憲民主党と

国民民主党の接着剤の役割を果たすと聞いています。

去年の、急な衆議院解散に伴い、民進党の急な解党希望の党合流は、「永田町の理屈」であって、有権者の立場からはやってはならないことでした。深く反省をしています。特に、北朝鮮情勢を受けて「現実的な外交安全保障」という考え方から、現安保法容認ととられる政策協定書は有権者の理解を得られるものではありませんでした。あらためて立憲主義を堅持し、集团的自衛権容認の憲法解釈変更の撤回、現安保法の白紙化を求めたいと思います。

くわえて、森友学園、加計学園、防衛省日報問題など安部一強体制のおごりが行政の忖度を招き、公文書の改ざんや隠ぺいが行われました。民主主義の土台が揺らいでいます。

来春には、統一地方選挙が、来夏には参議院議員選挙が控えています。そのための準備も急がなくてはなりません。また、野党が乱立するのではなく、連携も図らなければなりません。もちろん、野合ではなく。

これらの役割を私は立憲民主党に入党して担いたいと思います。

◇あらためて憲法と経済再生についての提案

特に、憲法については昨年秋まで、民進党の憲法調査会事務局長として枝野憲法調査会長と共に、立憲主義を堅持するという考え方のもと **憲法に関わる3つの提案、すなわち、首相の衆議院解散権の制限、国民の知る権利の保障、国と地方の関係について** の深掘りを行いたいと思います。そして、草の根から、地域からその考えを深めてゆきます。決して、上からのものでなく。

今年1月から3月までのGDP国内総生産が9四半期（2年3か月）ぶりにマイナス成長となりました。黒田日銀総裁も、2%インフレ目標の年限の提示を見送りました。米国からの、貿易圧力もあります。北朝鮮問題では、「日本蚊帳の外論」もあります。まさに、国難とは今ではないでしょうか。野党は、そして立憲民主党はこれらの対案を「もりかけ追求」と同じく示す時です。

まず経済のカギは、この6年近くの間、先送り棚上げされてきた「年金の抜本改革」「財政再建」「道州制などの地方分権論議」にあると考えます。

特に、国全体での底上げを図るには、開かれた貿易投資の仕組みを取るとともに、地域経済の活力を生むための権限財源の分権、マイナス金利など異次元の金融緩和にピリオドを打ち、デュアルシステムやガイドンスカウンセラーなどの職業教育の充実、外国人の受け入れについて政府や国会の取り組みなどが避けて通

れません。

外交安全保障のカギとして北朝鮮問題の解決には、日米同盟を深化させつつ、より多角的で柔軟な外交安全保障政策とするため、N P D I（軍縮・不拡散イニシアチブ）やリキャップ（アジア海賊対策地域協定）の主導に見られる更なる知恵を集める必要があります。

高校で始まった主権者教育の充実と中学校小学校への拡大も大事です。そして、放送報道の独立とともに、国民主権、特に議会主権を打ち立てなければなりません。

◇地域から国政新時代

地域については、公共交通の充実を引き続き進めたいと思います。地下鉄の岩槻延伸は大きな一歩前進を見たものの、これからが大事な時期を迎えます。首都高埼玉新都心線の東北道までの延伸は核都市間連絡道路に位置付けられるものです。そして、その側道に都市型路面電車（LRT）の敷設。さらに、バス・コミュニティバス路線の充実です。

来年のワールドカップラグビー大会の公認キャンプ地にさいたま市が選ばれました。対象国は、ロシアになると言われています。再来年のオリンピックにもキャンプ地に選ばれる可能性があります。これまで掲げてきたスポーツを通じた街づくりは、さいたま市が進める「スポーツ・シュレ構想」にも合致します。これらを「地域から国政新時代」を掲げ、埼玉県第1区から取り組んでいきます。

◇6月27日たけまさ公一後援会総会

昨年衆議院議員選挙で議席を失って以来、ご支援ご声援をいただいている皆様にあらためて感謝申し上げます。この間、十分なお説明ができなかったことを深くお詫びいたします。今後のご報告を、来たる6月27日「たけまさ公一後援会総会&懇親会」で行わせていただきたいと存じます。当日はゲストに、野田佳彦前総理、長妻昭衆議院議員を予定しております。

※たけまさ公一後援会総会はどなたでもご参加頂けます。お申込はTEL048-832-3810（たけまさ公一後援会）まで。

たけまさ公一後援会イベント情報

◇たけまさ後援会総会&懇親会

ゲスト **野田佳彦**前総理 **長妻昭**衆議院議員
 2018年6月27日(水)午後6時30分開会
 会場 浦和コソ7F コソホール
 会費 1,500円(お弁当と飲み物付き)

◇「女性の会」主催

吉武まつ子&大地コンサート
 2018年7月4日(水)午後2時開演
 会場 浦和ロイヤルパインズホテル4F
 会費 2,000円(コーヒーまたは紅茶付き)

イベントのお申込み・お問い合わせはたけまさ公一後援会 TEL048-832-3810まで

たけまさ公一のプロフィール

- 昭和36年（1961年）生まれ
- 木崎小・中学校／県立浦和高校 慶應義塾大学法学部政治学科卒
- （財）松下政経塾 前衆議院議員
- 元外務・財務副大臣
- 元衆議院憲法審査会会長代理
- 埼玉県合気道連盟会長
- 埼玉県ボウラーズ連盟会長
- さいたま市ラグビーフットボール連盟会長
- 浦和レッズ後援会理事

たけまさ公一の主な活動地域
埼玉県第1区



第183回 たけまさ公一と語る会 「憲法改正国民投票に先駆けて」

2018年6月24日(日)
午後2時～4時

浦和パルコ10階
浦和コミセン第6集会室

参加費 **無料**

どなたでもご参加いただけます。

たけまさ公一後援会事務所

浦和区北浦和3-6-11 松本ビル2F

電話 048-832-3810

FAX 048-832-3846

メール voice@takemasa-k.jp



公式サイト
takemasa-k.jp



ツイッター
@takemasakoichi



facebook ページ
takemasatoday



公式LINE@
たけまさ公一